

## 2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	地域医療論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部3年	学期及び曜時限	前期	教室名	801
担当教員	三田 直人				
実務経験と その関連資格	<p>【実務経験】 作業療法士として身体障害領域の病院で5年間勤務。 主たる疾患として、リウマチ、脳梗塞、パーキンソン病、頸髄損傷、大腿骨頸部骨折などのリハビリテーションに従事。</p> <p>【資格】 音楽健康指導士 準2級 地域音楽コーディネーター</p>				
《授業科目における学習内容》					
地域で生活を送る対象者が健康や障害に関わらず安心して生活できるようにするための作業療法士の役割について学習していきます。地域で働く作業療法士から実践例や動画を用いて講義してもらいます。					
《成績評価の方法と基準》					
レポート100%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
配布物資料					
《授業外における学習方法》					
あらゆる地域の臨床現場で活躍する作業療法士の活動に興味をもち理解を深めて下さい。					
《履修に当たっての留意点》					
国地域に関わる作業療法士の活動の理解を深めていき、臨床実習で利用者のサービス提供に役立ててもらいたい。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムなど地域医療にかかわる業界の動向を知り、将来作業療法士に求められることを説明できる	配布物資料	訪問リハビリテーション・地域包括ケアシステムについての予習	
	各コマにおける授業予定	地域包括ケアシステム			
第2回	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムなど地域医療にかかわる業界の動向を知り、将来作業療法士に求められることを説明できる	配布物資料	訪問リハビリテーション・地域包括ケアシステムについての予習	
	各コマにおける授業予定	地域包括ケアシステム			
第3回	授業を通じての到達目標	訪問リハビリで作業療法士が求められることについて理解し、説明できる	配布物資料	訪問リハビリテーション・地域包括ケアシステムについての予習	
	各コマにおける授業予定	訪問リハビリテーションの実際			
第4回	授業を通じての到達目標	訪問リハビリで作業療法士が求められることについて理解し、説明できる	配布物資料	訪問リハビリテーション・地域包括ケアシステムについての予習	
	各コマにおける授業予定	訪問リハビリテーションの実際			
第5回	授業を通じての到達目標	病院で働く作業療法士と地域との関り方を知り、将来求められる作業療法士の役割を理解し、説明できる。	配布物資料	地域包括ケアシステムについての復習	
	各コマにおける授業予定	病院と地域医療			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	病院で働く作業療法士と地域との関り方を知り、将来求められる作業療法士の役割を理解し、説明できる。	配布物資料	地域包括ケアシステムについての復習
	各コマにおける授業予定	病院と地域医療		
第7回	授業を通じての到達目標	地域包括ケア病棟など病院と地域の関りを知り、将来求められる作業療法士の役割を理解し、説明できる。	配布物資料	地域包括ケア病棟についての予習
	各コマにおける授業予定	地域包括ケア病棟		
第8回	授業を通じての到達目標	地域包括ケア病棟など病院と地域の関りを知り、将来求められる作業療法士の役割を理解し、説明できる。	配布物資料	地域包括ケア病棟についての予習
	各コマにおける授業予定	地域包括ケア病棟		
第9回	授業を通じての到達目標	地域ケア会議で求められる作業療法士の役割を説明できる。	配布物資料	地域包括ケア会議についての予習
	各コマにおける授業予定	地域包括ケア会議		
第10回	授業を通じての到達目標	地域ケア会議で求められる作業療法士の役割を説明できる。	配布物資料	地域包括ケア会議についての予習
	各コマにおける授業予定	地域包括ケア会議		
第11回	授業を通じての到達目標	精神科領域での地域との関りを知り、作業療法士として求められる役割・必要な知識・技術・態度について説明できる。	配布物資料	精神科領域における各種制度・地域における作業療法士の実践を調べてみて下さい。
	各コマにおける授業予定	精神科領域と地域		
第12回	授業を通じての到達目標	精神科領域での地域との関りを知り、作業療法士として求められる役割・必要な知識・技術・態度について説明できる。	配布物資料	精神科領域における各種制度・地域における作業療法士の実践を調べてみて下さい。
	各コマにおける授業予定	精神科領域と地域		
第13回	授業を通じての到達目標	発達領域での地域との関りを知り、作業療法士として求められる役割・必要な知識・技術・態度について説明できる。	配布物資料	発達領域における各種制度・地域における作業療法士の実践を調べてみて下さい。
	各コマにおける授業予定	発達領域と地域		
第14回	授業を通じての到達目標	発達領域での地域との関りを知り、作業療法士として求められる役割・必要な知識・技術・態度について説明できる。	配布物資料	発達領域における各種制度・地域における作業療法士の実践を調べてみて下さい。
	各コマにおける授業予定	発達領域と地域		
第15回	授業を通じての到達目標	MTDLP実践について知り、作業療法士として必要な知識・技術・態度を身に着ける。MTDLPの各種シートを記載することが出来る。	配布物資料	MTDLPの各用語・各用紙について復習
	各コマにおける授業予定	生活行為向上マネジメント		

## 2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	#REF!		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	#REF!		学期及び曜時限	前期	教室名	801
担 当 教 員	三田 直人	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
#VALUE!						
《成績評価の方法と基準》						
#VALUE!						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
#VALUE!						
《授業外における学習方法》						
#VALUE!						
《履修に当たっての留意点》						
#VALUE!						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 17 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 18 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 19 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 20 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第22回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第23回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第24回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第25回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第26回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第27回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第28回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第29回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第30回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			